

第1章 校則に関する本校の考え方

1. 基本理念

本校の校則は、多種多様な生徒が共存する特殊な環境において、全ての生徒の安全と成長を保証するものである。生存と共生を基本とし、種の違いを超えて互いを尊重し合う精神を育むことを目的とする。これらの規則は、生徒たちが将来、多様な種が弱肉強食社会で活躍するための基礎となるものである。

2. 校則の定義

「校則」とは、月の谷高校に在籍する全ての種族の生徒に適用される行動規範であり、学校生活における安全確保と、種族間の平和的共存を実現するための指針である。

3. 具体的な校則

以下に、本校の主要な校則を記す。

- (1) ほかの生徒を食べないこと
- (2) 生存を第一に行動すること
- (3) 夜間は決して外出しないこと
- (4) 校外における他種との交流は慎むこと
- (5) 勉学やスポーツを通じて、豊かな頭脳と俊敏な身体をつくること
- (6) 相手の種を尊重し、礼儀正しく誠意をもって接すること
- (7) 装飾や咆哮には良識と品位を保ち、規律ある生活習慣を確立すること
- (8) 服装は制服を着用すること。肉食は茶色、草食は灰色とする。
- (9) 通学方法および通学路は入学当初に届け出ること。なお、ラブタクシーやイクチオボートなどの利用は禁ずる。
- (10) 懲戒は訓告、停学、放逐の三種類とする

4. 校則遵守の意義

これらの校則を遵守することで、種族間の協力を促進し、平和で生産的な学習環境を維持することができる。また、生徒たちは社会性を身につけ、将来的には弱肉強食社会での自己の実現が期待される。

本校では、これらの校則を通じて、「生存・進化」の教育目標を達成し、未来を担う多様な人材の育成に努める。